

# 第4章 戦略的プランのイメージ

## 基本理念に基づく施策の推進

- 事業者責任を基礎とする安全確保
- 科学的知見に基づく安全確保
- 関係者の理解と協力に基づく安全確保

## 戦略的プランの性格・位置づけ

- 食品の安全確保に向けた課題の中でも、今後5年間を見据え、優先的・重点的に取組まなければならない課題を「重点課題」として整理
- 「重点課題」の解決に向けた、都としての考え方（取組スタンス）を明示
- 上記の考え方を踏まえ、5年以内での取組をスケジュール化するとともに到達点を明示（可能な限り、数値目標など具体的な成果を明示）

## 現状の重点課題

事業者の自主的な安全管理が社会的ルールとして定着していない

- 都民から事業者の自主管理に対する信頼感が低い  
(安全よりも利益を優先することがあると考えている)
- 自主管理の取組が都民から見えにくい  
(事業者が自主管理のメリットを感じられない)

未然防止・拡大防止の観点から施策のさらなる充実が求められている

- 食品に係る大規模・重大な事故等に対する危機管理体制の充実が必要
- 農林水産物の生産・採取段階で食品の安全確保の観点からの対策の充実が必要
- 自主回収などのリスク情報を提供する際のルールの定着と普及が必要

食品の安全についての共通認識が不足している

- 食品の安全について、理解するためのノウハウ、情報量について関係者間で格差がある
- リスクコミュニケーションの目的と必要性について共通の理解がされていない
- 情報の共有化を進めるための「既存の制度」が十分に機能していない

## 戦略的プランの具体案

### ◆ 事業者の取組が“都民から見える”施策の推進

食品の安全に関する情報提供や自主的な衛生管理の推進など条例に掲げる事業者責務の遂行を促進する施策を充実

#### 具体的な施策

- ・ 食品衛生自主管理認証制度の充実
- ・ 生産、販売の記録と保存の推進

#### 到達点

- 業種の対象拡大
- 生産情報提供食品事業者登録数の拡大
- 他団体及び関東近県との連携強化

### ◆ 危機を回避し、危機を管理する施策の充実

生産から消費に至る安全確保と重大な健康被害のおそれがある場合に迅速・的確に対応する体制を確立

#### 具体的な施策

- ・ 全庁的な危機管理体制の強化
- ・ 都内における生産・採取施設での食品の安全確保について指導充実
- ・ 農薬等の使用状況など生産情報の収集による効果的な食品の検査等の実施
- ・ 自主回収報告制度の普及、周知徹底

#### 到達点

- 各局連携のマニュアル化推進
- モデルプランの実施
- 農薬ポジティブリスト化等にあわせて効果的・効率的な検査等の実施
- 情報入手窓口の拡大

### ◆ 関係者の相互理解と協力に向けた基盤整備

リスクコミュニケーションを通じて、都・都民・事業者が食品の安全に関する共通認識を醸成し、安全確保に向けて相互協力できる環境づくりを推進

#### 具体的な施策

- ・ リスクコミュニケーションあり方の検討
- ・ 食品の安全に係る「食育」の推進
- ・ 情報の共有化の観点から「適正な食品表示の推進」

#### 到達点

- 食品安全審議会による検討
- 食育推進計画の策定とその実施
- 事業者・都民への普及啓発の充実